



ほけんだより



2021年12月
緑の家保育園

すっかり冬らしくなってきた今日この頃です。園では10月末より引き続き感染性胃腸炎が流行していました。ここ数日発症はなく、終息に向かっていますが、これから気温・湿度ともに低くなりさらに感染症が流行する時期になりますね。大人も子どもも体調管理には十分に気を配っていきましょう。

冬に流行しやすい感染

感染（ウイルス）性胃腸炎

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。数時間前までは元気だったのに、突然顔色が変わり嘔吐が始まるケースもみられます。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。

また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行い、家族内での感染も防いでいきましょう。

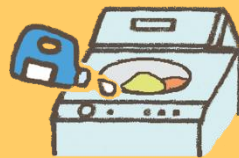
症状が治まり普段のお食事が摂れるようになってからの登園をお願いします。

汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所も乾燥する前に、しっかりと消毒を行きましょう。



年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

